



COVID-19 レジストリに基づく 死亡症例の分析

国立国際医療研究センター

国際感染症センター

COVIREGI解析チーム

発表：大曲 貴夫

レジストリ研究の概要

目的：本邦におけるCOVID-19患者の臨床像及び疫学的動向を明らかにする

対象：COVID-19と診断され、医療機関において**入院管理**されている症例

期間：2020年1月～ 現在

解析・検討内容：
COVID-19の臨床像、経過、予後

重症化危険因子の探索

薬剤投与症例の経過と安全性

将来の予防法・治療法の開発などの際に活用可能な基礎データとなる。

COVIREGI-JP (<https://covid-registry.ncgm.go.jp>)

The screenshot shows the website interface for COVID-19 Registry Japan. At the top, there is a navigation bar with links for '研究について', '参加方法', '情報公開', '症例報告書の提出方法', 'Q&A', and 'お問い合わせ・リンク'. Below this is a main header with the title 'COVID-19に関するレジストリ研究' and the subtitle 'COVID-19 REGISTRY JAPAN'. A brief description of the registry's purpose is provided. The main content area is divided into two columns. The left column is titled 'お知らせ' (Notice) and contains three items: a notice from April 30, 2020, about a new contact form; a notice from April 24, 2020, about updated Q&A; and a notice from April 16, 2020, about the registry's establishment. The right column is titled 'REDCap' and features a prominent blue button labeled '症例登録はこちら' (Register Case Here) and a note that users must first create an account.

レジストリ登録症例数：**70,920症例**（2022年8月22日時点）

対象：2022年8月までに登録された死亡症例

期間定義：

第1波 2020年1月1日 ～5月31日

第2波 2020年6月1日 ～10月31日

第3波 2020年11月1日～ 2021年3月31日

第4波 2021年4月1日 ～ 6月30日

第5波 2021年7月1日 ～ 12月31日

第6波 2022年1月1日 ～ 6月30日

第7波 2022年6月1日 ～

重症度定義：

軽症　：中等症・重症以外

中等症：入院中に酸素が必要であった症例

重症　：入院中に挿管・ECMO（体外式膜型人工肺）が必要であった症例

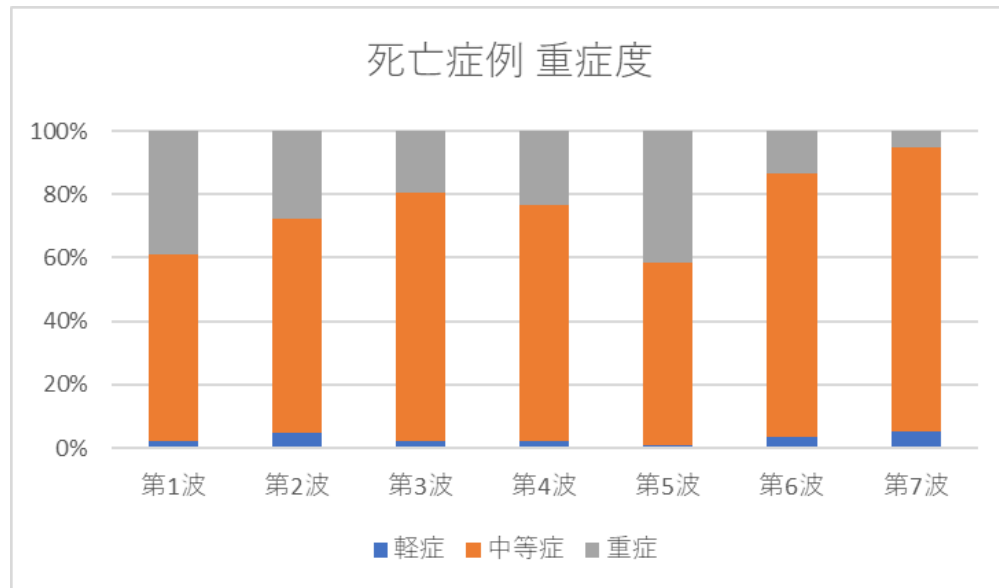
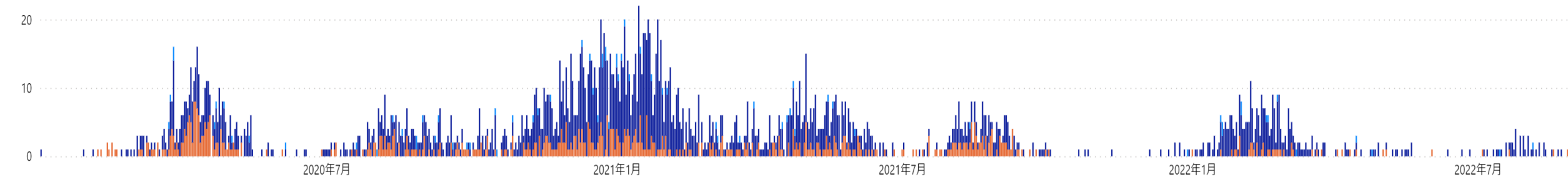
※
・ COVID-19による直接死亡の有無は定義されていない。
・ 本レジストリに登録された患者は**入院患者、かつ日本全体の患者の一部**であり、すべての新型コロナウイルス感染症患者在登録されているわけではない。

各波の死亡症例

入院日別登録数

重症度 ●重症 ●中等症 ●軽症

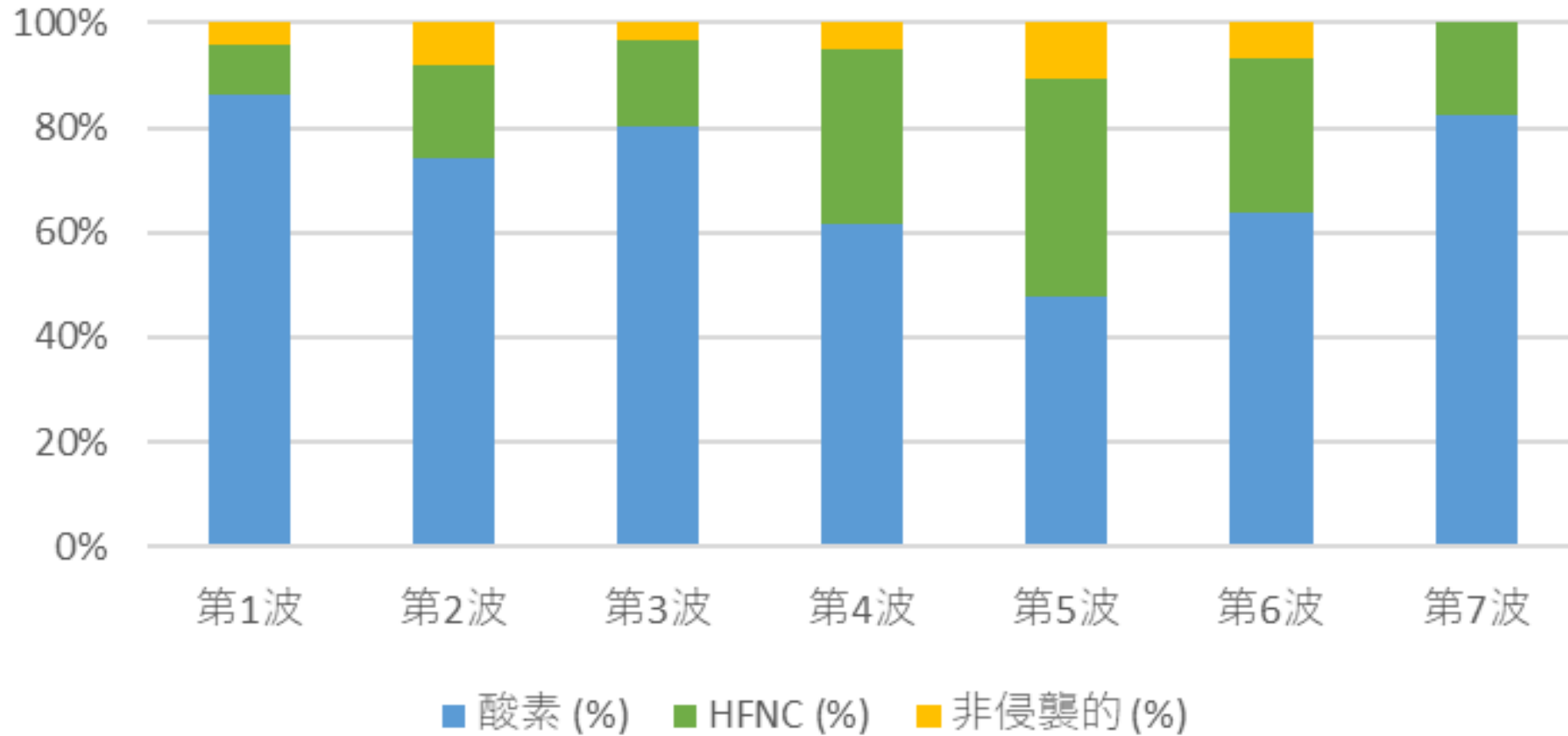
重症 : 入院中に挿管・ECMO (体外式膜型人工肺) が必要であった
中等症 : 入院中に酸素が必要であった症例
軽症 : 中等症・重症以外



波	軽症	中等症	重症	計
1	9	234	155	398
2	16	226	93	335
3	26	957	235	1218
4	8	268	85	361
5	2	132	96	230
6	10	250	40	300
7	1	17	1	19

第6、7波は中等症および軽症からの死亡が増加している

中等症の死亡症例 呼吸補助治療内訳



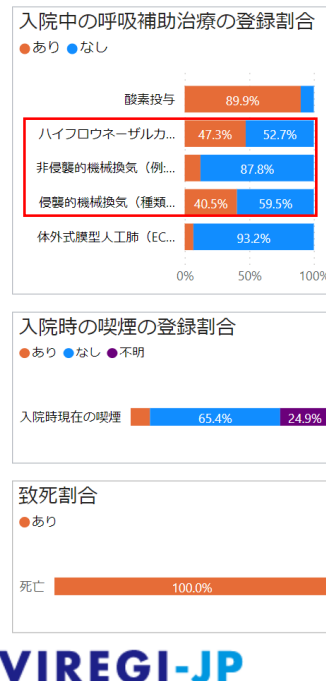
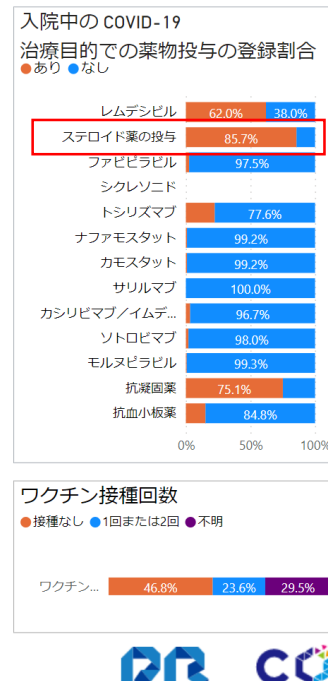
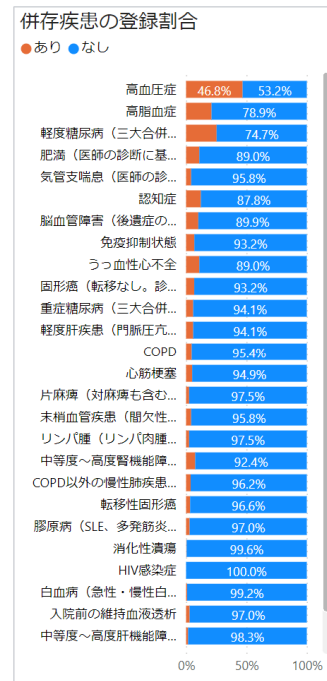
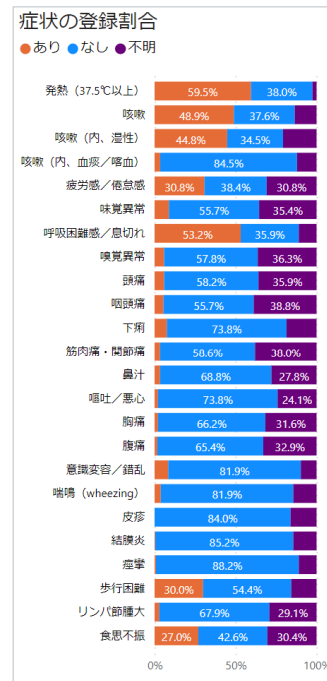
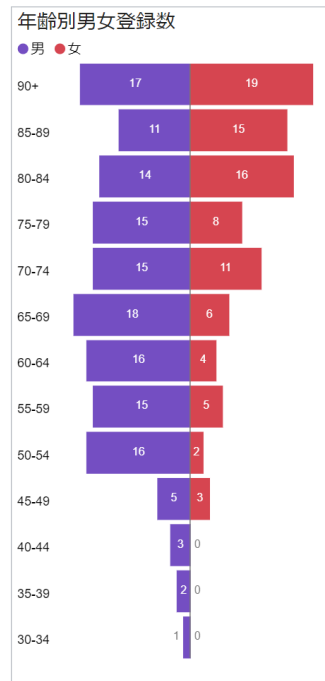
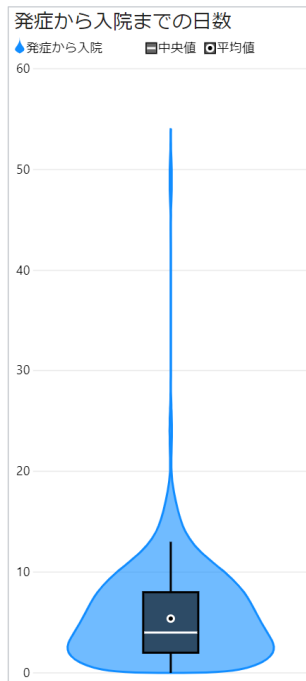
中等症のうち、第4波以降ネーザルハイフローの利用が進んだが、第6波以降酸素のみ使用で死亡する症例が増えている。

中等症（酸素またはHFNC）のリスク因子

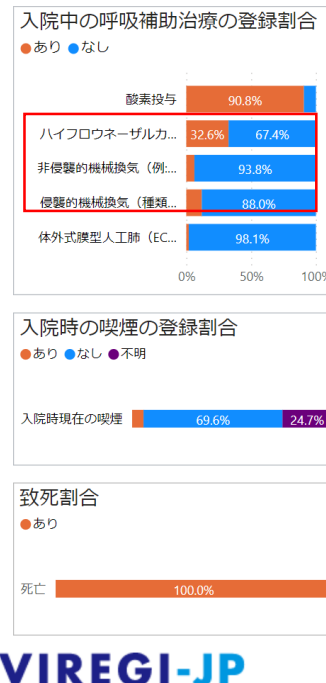
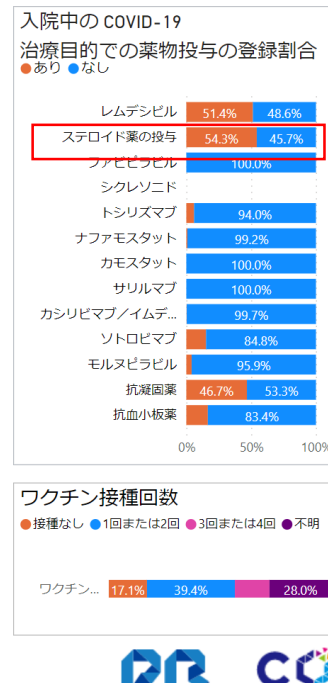
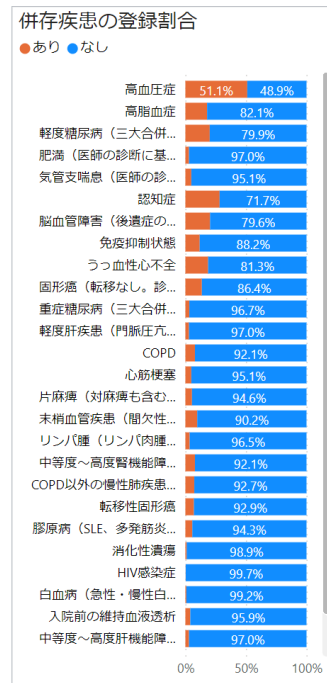
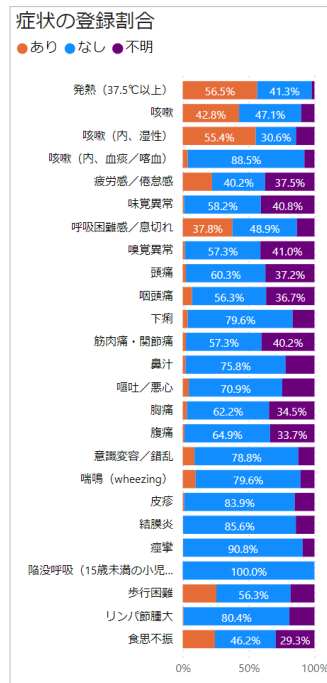
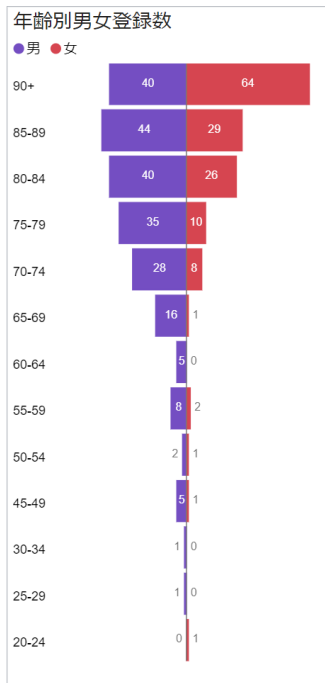
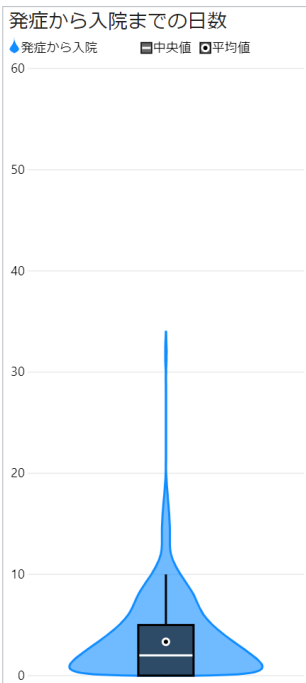
波	年齢Q1	年齢中央値	年齢Q3	n	男性	女性	その他	男性 (%)	基礎疾患あり	基礎疾患あり (%)
1	78	84	90	224	132	92	0	58.9%	209	93.3%
2	78	84	89	208	138	70	0	66.3%	200	96.2%
3	80	85	90	924	527	397	0	57.0%	868	93.9%
4	78	84	88	254	127	127	0	50.0%	235	92.5%
5	74	84	90	118	62	56	0	52.5%	103	87.3%
6	78	85	90	233	142	91	0	60.9%	223	95.7%
7	84	89	93	17	9	8	0	52.9%	16	94.1%

各波共通して基礎疾患ありの方が死亡している。

第5波 (2021年7月 - 12月) N = 237



第5波と 第6、7波の 死亡例比較



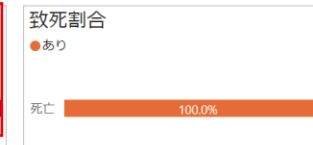
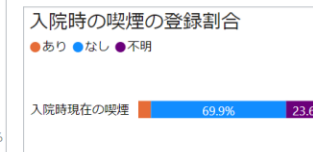
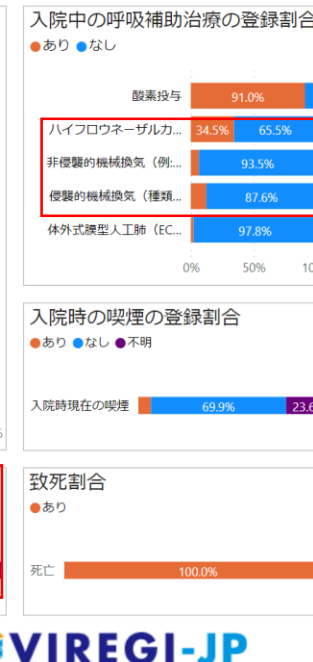
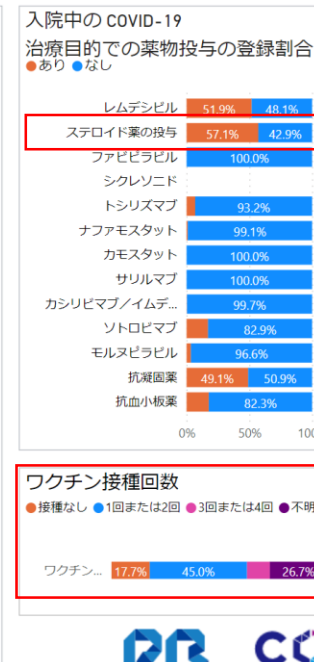
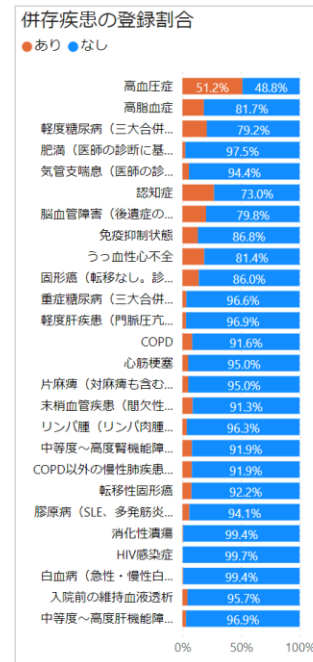
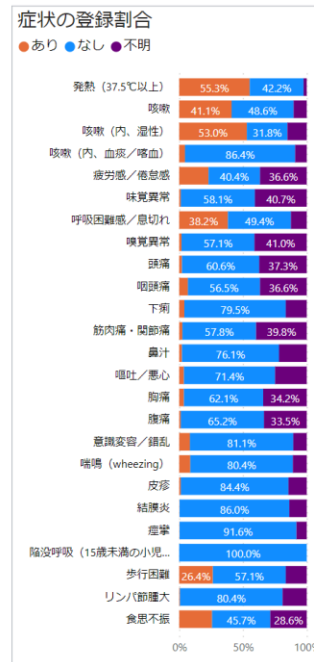
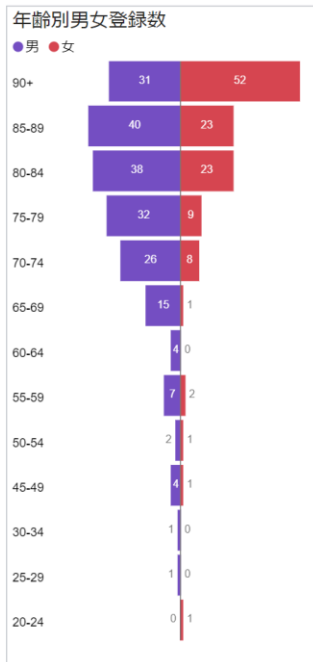
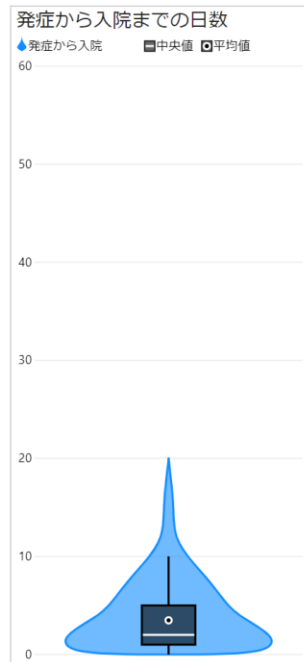
第6、7波 (2022年1月 - 8月) N = 368

© 2022 Disease Control and Prevention Center, National Center for Global Health and Medicine Hospital

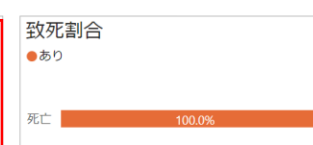
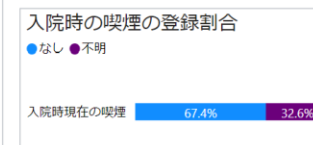
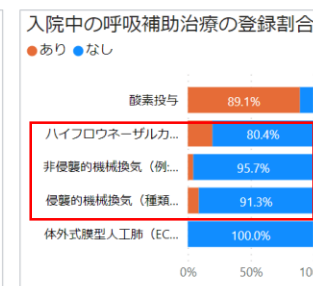
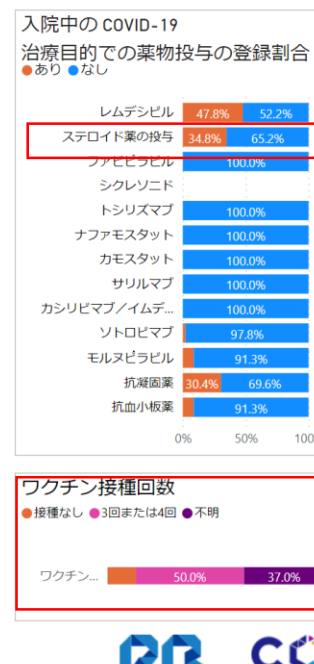
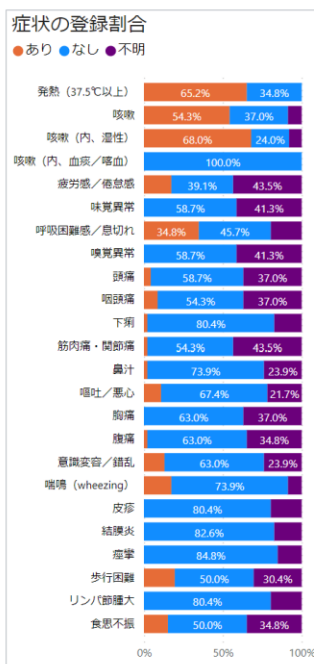
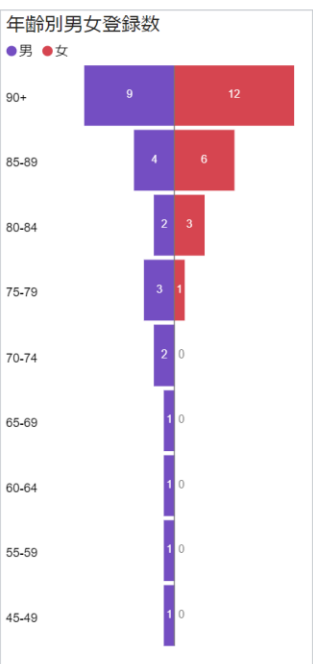
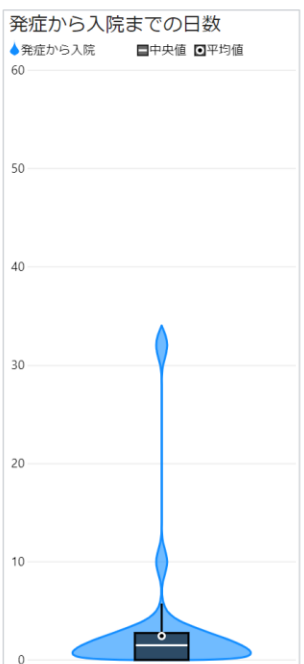
© 2022 Disease Control and Prevention Center, National Center for Global Health and Medicine Hospital



第6波 (2022年1月-6月) N = 322



第6波と 第7波の 死亡例比較



まとめ

- COVID-19 レジストリにおける死亡症例を記述した。
- 第5波と第6-7波の死亡例比較では、第6-7波の方が人工呼吸・ネーザルハイフローの使用率やステロイドの処方率が下がっている。また、共に90%の事例では酸素は必要としている。
- 第6波と第7波の死亡例比較では、第7波の方が、更に人工呼吸・ネーザルハイフローの使用率やステロイドの処方率が下がっている。
- ワクチン3回、4回接種者の割合が増加していることから、重篤なCOVID-19肺炎による呼吸不全の方が占める比率が下がっていると推測される。

* 本報告では統計学的な検討は実施していない。